

市場価格

ドル建て

ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	998.95	2024/5/13
High	1090.60	2024/5/17
Low	992.80	2024/5/13
Close	1085.3	2024/5/17

円建て

円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	5001.00	2024/5/13
High	5458.00	2024/5/17
Low	4974.00	2024/5/13
Close	5431.00	2024/5/17

ドル建て

ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	978.25	2024/5/13
High	1019.50	2024/5/16
Low	957.78	2024/5/14
Close	1008.57	2024/5/17

円建て

円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	4903.00	2024/5/13
High	5085.00	2024/5/16
Low	4808.00	2024/5/14
Close	5047.00	2024/5/17



ニュースエクスプレス

プラチナの循環利用が中国のグリーン水素の将来の鍵

この研究は、中国のグリーン水素の発展に果たすプラチナの役割を掘り下げたもの。水素燃料は中国がエネルギー保障とカーボン中立を達成するための主要戦略の一つだ。2050年までに水素は中国が消費するエネルギー全体の1割以上を供給するとされ、50以上の大型水素プロジェクトが発表されている。プラチナは水素バリューチェーン全体を通じて、水素の生産から最後の水素利用に至るまで重要な役割を果たすが、その高い希少性ゆえ、中国の水素燃料の発展を制限する可能性もある。Wei-Qiang Chen氏は3つのシナリオに沿って中国の水素燃料産業とそれに関連するプラチナの供給についてモデル分析を行った。それによると、すべてのシナリオで太陽光発電と風力発電による水素生産は2050年までに大きく発展し、また10年以内に燃料電池自動車のコストがバッテリー電気自動車のコストと同水準にまで下がるという前提で、同様に貨物輸送の燃料としての水素利用も2050年までに大きく発展するとしている。2060年までに中国がカーボン中立を達成するというシナリオでは、中国の水素関連のプラチナ需要は、2020年の年間0.6トンから、2060年は年間242トンに増え、大幅な供給拡大が必要となる。しかし、プラチナの95%を3カ国（南アフリカ、ロシア、ジンバブエ）からの供給に頼っている現状ではこれは問題であるとしている。地政学リスク、労働問題、環境問題、社会問題、政治問題など、多くのリスク要因が希少なメタルであるプラチナ供給に影響し価格が変動する可能性がある。国際協力を進めてプラチナの鉱山供給を安定させるとともに、同研究の作者らは、水素計画の一環として中国がプラチナの循環経済を確立することが重要だとしている。

<https://www.eurekalert.org/news-releases/1044339>

プラチナ価格、供給不足の中で上昇か

PGMの最新レポートによると、今年のプラチナ価格は供給不足に支えられて上昇するとしている。

ジョンソン・マッセイの『2024 PGM market report』によると、プラチナは10年来の大きな供給不足に直面する。

ロシアの輸出が平常化するにしたがってプラチナ供給は2%減る予測。

南アフリカでは精錬されずに蓄積されていた分の加工で、大手PGM 鉱山会社の再編成による生産減を補うだろう。

Rozendal PartnersのPaul Whitburnは、「大手PGM 鉱山会社はパラジウムとロジウムも生産しているがこれらは供給過剰になっている。プラチナの供給不足はおそらく鉱山会社にとってもプラチナにとっても総合的にはプラスになるだろう。というのは、これで価格が上がり始め、それで経済にも鉱山会社にも好影響を与えるだろうからだ。」としている。

<https://www.sabcnews.com/sabcnews/platinum-prices-set-to-rise-amid-supply-shortages/>

ゴールド、シルバー、プラチナの上昇、まだ続く

Saxo Bankのストラテジストの最新リサーチペーパーによると、近くゴールド価格は2400ドルの線を向う可能性、シルバーは1オンス30ドルに達する可能性、プラチナは1オンス1130ドルに達する可能性がそれぞれあるとしている。

<https://www.cnbc.com/2024/05/16/gold-silver-and-platinum-prices-could-push-even-higher-strategists.html>

Translated by Kazuko OSAWA



WPIC直近の活動

長期成長が望めるプラチナの需要を支えていくのは、脱炭素化を目指す世界各国が注目する水素経済。本稿では水素経済の概要、それを支える技術とプラチナとの関連を取り上げ、水素市場と水素関連の今後のプラチナ需要を理解するための参考として、既にプラチナに投資している投資家だけでなく、これからプラチナ投資を考えている投資家にもぜひ読んでいただきたい。詳細は**プラチナ投資のエッセンス - 水素入門 投資家の手引き**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research>

WPICは2024年第1四半期のプラチナ需給を分析し、2024年の通年予測を更新した。2024年通年のプラチナ市場の供給不足予想を476オンスに上方修正し、2024年第1四半期のプラチナ総供給量は昨年よりも安定も、季節的には第4四半期より若干減少とされる。2024年第1四半期の需要につき、工業需要と投資需要の低迷で前年比マイナス6%であるが、自動車需要は24年第1四半期も2024年通年予想も7年ぶりの高水準となり、宝飾品需要は24年第1四半期に前年同期比5%増となった。詳細は**プラチナ四半期レポートプレゼンテーション - 2024年Q1**をご覧ください。

[https://platinuminvestment.com/files/938443/WPIC\\_Platinum\\_Quarterly\\_Q1\\_2024\\_Presentation\\_JA.pdf](https://platinuminvestment.com/files/938443/WPIC_Platinum_Quarterly_Q1_2024_Presentation_JA.pdf)



@wpijapan